



YANMAR

News Release

2018 年 11 月 29 日

ヤンマー株式会社

高精度の自動運転を実現した密苗田植機

「YR8D オート仕様」を発売



<自動運転技術を採用した 密苗田植機 オート仕様「YR8D,A」>

当社のグループ会社であるヤンマーアグリ株式会社(本社:大阪市、社長:北岡裕章)は、ディーゼルエンジン搭載の密苗田植機「YR-D シリーズ」の追加仕様として、自動直進と自動旋回機能を装備し、誰でも熟練者なみの高精度作業ができる「YR8D オート仕様」を2月1日に発売します。

近年、農地の集約による経営の大規模化や、就農者減少・高齢化による人手不足といった課題を抱える農業分野において、ICTを活用した作業効率化が求められています。当社は、長時間作業の疲労軽減の実現と、高精度作業を可能にするオート田植機をラインアップに追加しました。

本機は、「オート/ロボットトラクター」に続く自動運転技術「SMARTPILOT」シリーズの第2弾となる、ICT技術で農作業の効率化・省力化に貢献する農業機械として開発しました。自動運転ユニットを共通化し、田植機に適したプログラムを設定することで、高い精度の自動化を実現しました。

今後もヤンマーは、ICT技術を活用したさまざまな商品・サービスを提供することで、持続可能な農業の発展に貢献してまいります。

■密苗田植機「YR8D オート仕様」について

発売日:2019年2月1日

商品価格:3,955,000円~5,545,000円(税抜、メーカー希望小売価格)

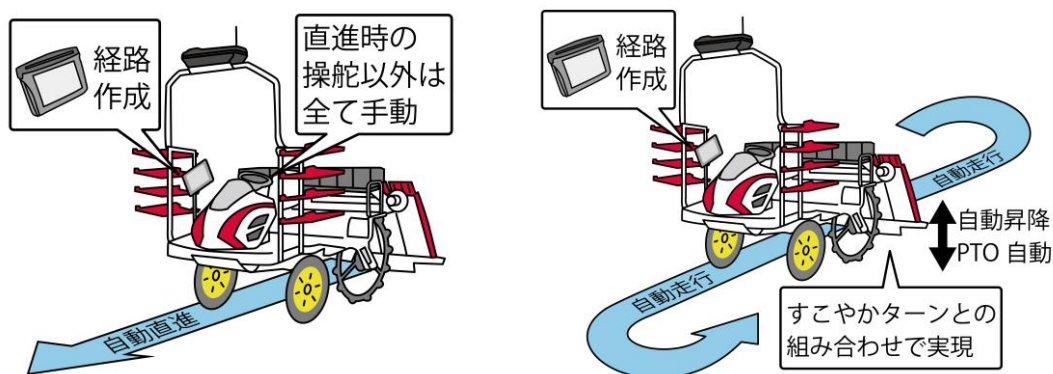
販売目標:初年度200台

■主な特長

(1) ほ場や作業者の条件・使い方に合わせて選べる2モード

「直進モード」では、直進のみを自動で、旋回などの運転操作は手動で行います。「オートモード」では、自動直進に加え、旋回にともなうハンドル操作と植付部の昇降などの操作を自動で行います。

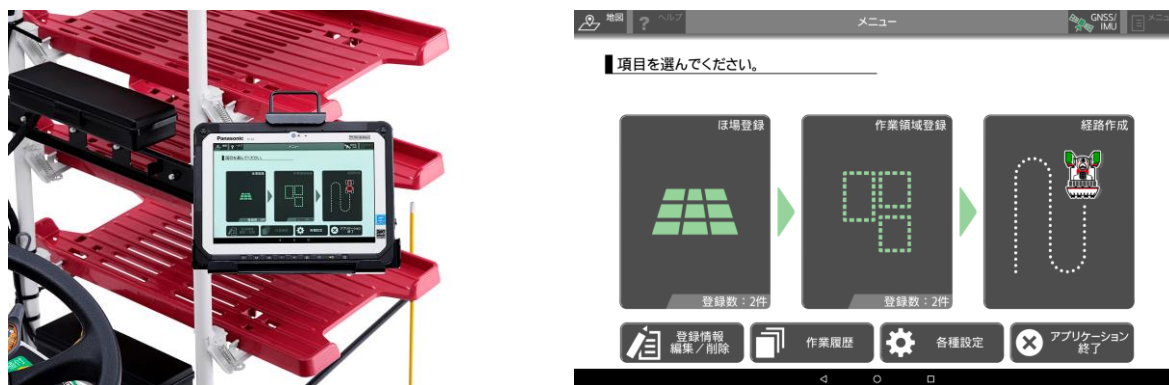
これらのモードは、ほ場条件や作業者のスキル、作業内容に応じて設定することができます。



<直進のみを自動で行う「直進モード」イメージ(左)、自動で作業を行う「オートモード」(右)>

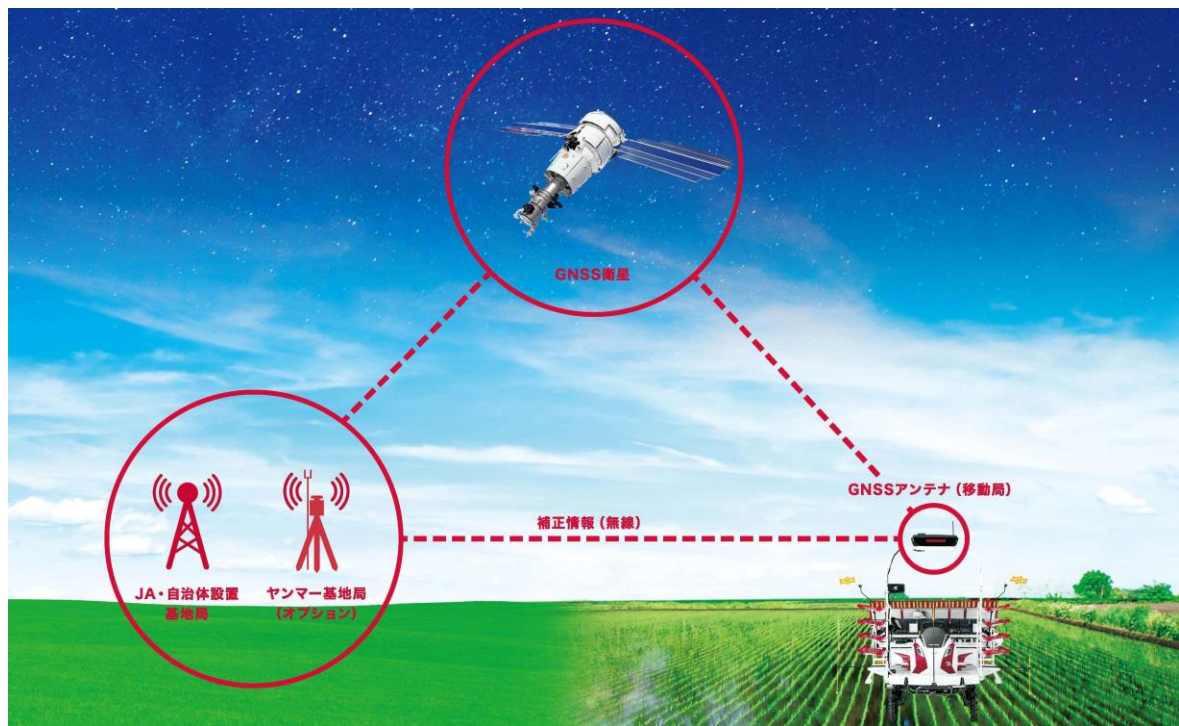
(2) タブレットにより簡単・安心な操作を実現

防塵・防水性に優れた10.1インチのタブレットを採用。タブレット内の情報はアイコンやイラストで表示し、作業領域や経路作成、運転中の軌跡確認などを簡単に行えます。



<タブレットでの操作・設定画面>

・RTK-GNSS(Real Time Kinematic - Global Navigation Satellite System)を活用し、GNSS衛星からの電波により位置情報を取得し基地局からの補正情報を受信することで誤差数センチの作業が可能です。オプションでヤンマー独自の基地局を設置することで高い精度での補正情報取得が可能になります。



<GNSS 衛星と基地局を活用した高精度位置情報取得>

(3) 密苗との相乗効果による更なる省力化

密苗は、慣行栽培とほぼ同じ管理方法で、規模や地域、品種に関わらず、収量も慣行と同等を確保することが可能です。今までと同じ面積を少ない育苗箱で植えることができるため、育苗箱や培土などの資材費を削減でき、播種や苗運びにかかる時間の短縮や、人件費、重労働による身体的負担の軽減に貢献します。

自動操舵と密苗技術の相乗効果による革新的な省力化で、スマート農業を実現します。



<オート田植機 YR8D,A による密苗植付作業>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの 7 事業を有し、グローバルにび

ビジネスを展開しています。

「わたしたちは自然と共生し、生命の根幹を担う食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決し、未来につながる社会とより豊かな暮らしを実現します。」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なる場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com